

2023年3月28日(火)

大阪府知事候補者

様

大阪府中央区谷町7丁目2-2-202

TEL06-6763-4381・Fax06-6763-3593

yoshimura@daihoren.com

大阪保育運動連絡会

会長 菅野 園子

担当：芳村

公開質問状にご協力ください

この度は大阪府民の生活を守るため、大阪府知事選挙に立候補していただき、心から感謝申し上げます。私たちは「誰もが安心して子どもを産み育て、働き続けられるように」「すべての子どもたちが健やかに成長、発達するように」「保育を担う人たちが健康で生き生きと働きつづけられるように」と願い、1964年に結成した団体です。保育者・保護者・研究者など約2万人の構成員がおり、保育所などの実態や保育要求について調査・研究を実施、政府や自治体に対して保育政策の改善を要求し署名や請願などの活動をしています。

現在、保育分野では配置基準や面積基準が70年以上、変わっていない中で保育者は「現場の頑張りだけでは、もう限界」と悲鳴を上げている状況です。

今回の知事選挙では保育・子育てについてどのような拡充ができるのか、各候補者への期待の声が広がっており、私共団体も「選挙に行こう」と構成員によびかけをしています。

つきましては下記の内容について、どのような見解や公約などをお持ちなのか、教えていただきますよう、よろしくお願い致します。ご回答いただいた内容は構成員に情報提供する予定です。

お手数ですが4月3日までにfaxかメールでお答えいただきますよう、よろしくお願い致します。

質問項目

1、国の保育所における保育士配置基準についてどのようにお考えですか？

0歳児(子ども3人に保育士1人) 1・2歳児(子ども6人に保育士1人)

3歳児(子ども20人の保育士1人) 4・5歳児(子ども30人に保育士1人)

2、保育士の処遇改善が緊急の課題となっていますが、どのようにお考えですか？

3、大阪では公立保育施設の民営化や統廃合で他県に比べ公立保育施設の設置率が低くなっています。

この状況をどのようにお考えですか？